

平成27年度 草原の利用拡大・新たな価値の創造事業(基金事業)採択一覧

●草資源付加価値向上支援【採択 5件】

No.	市町村	事業主体	申請内容		
			タイトル	事業目的	事業内容
1	阿蘇市	阿蘇たかな漬け協同組合	山野草堆肥を利用した循環型「阿蘇高菜」の生産とブランド化	阿蘇高菜の山野草堆肥を利用した循環型農業の確立。野草高菜のブランド化	野草堆肥を活用した高菜の生産方法の確立。ブランド化のためのシールの作成と売り方の工夫。
2	阿蘇市	NPO法人 阿蘇あか牛研究会	あか牛放牧による傾斜野草地の利用ならびに輪地切りの負担軽減	あか牛放牧による草原の保全と野焼きの軽減。放牧あか牛の肉用牛としての付加価値向上。	傾斜地かつ輪地切りが必要な牧野でのあか牛の周年放牧(強放牧)。生産されたあか牛をよりおいしく食べる方法の検討を行う。
3	阿蘇市	阿蘇さとう農園	阿蘇らしい有機農業のスタイルをつくる	野草堆肥を活用した有機栽培の確立。生産した有機野菜の付加価値向上。	野草堆肥を使用した野菜の生産の確立。野草を利用していることが分かるシールを作成(女性目線)し、ターゲットを女性にしてブランド化を図る。
4	小国町	ジャージーファームおだ牧場	草原の野草主体給飼による小国ジャージー牛の肥育とブランド化	小国ジャージー牛の雄牛のブランド確立	ジャージー牛の放牧による肉用牛の生産の検討。ジャージー牛のブランド力向上のためのロゴ作成。
5	南阿蘇村	阿蘇草原研究会	阿蘇の野草堆肥野菜を世界へ(ステップ1)	野草堆肥使用野菜のブランド化。	野草堆肥を使用した野菜の生産。野草堆肥野菜の認知度向上を図ると同時に、野草堆肥使用野菜に対するアンケート調査を実施し、今後の売り方や生産に役立てる。

●ビジネス化支援【採択 5件】

No.	市町村	事業主体	申請内容		
			タイトル	事業目的	事業内容
1	小国町	社会福祉法人 小国町社会福祉協議会	「おぐに黒大豆」の農福連携と六次産業化による保全・継承プロジェクト	黒大豆保全による食文化の継承、作物多様性の保全。	現在、「黒大豆」の生産者は1人となっている中で、障害者を雇用して生産拡大を検討。黒大豆を使った豆腐などの商品開発。
2	高森町	NPO法人 阿蘇花野協会	再生した草原に生育するススキの茅材としての利活用 ~「阿蘇茅」のブランド化を目指して~	茅を安定的に売り出す仕組みづくりと阿蘇の茅のブランド化。	再生した草原を活用して茅を売り出すために必要な資材等を整備して、茅の販売を行う。
3	南阿蘇村	南阿蘇オーガニック株式会社	南阿蘇で生産したオーガニックハーブの認知度を高めるため、「菊鹿シャルドネ」とのコラボレーション化商品の開発	南阿蘇で生産したオーガニックハーブの認知度向上。南阿蘇の活性化と雇用拡大。	南阿蘇で生産したオーガニックハーブと酒造メーカーとコラボによる化粧品開発。
4	南阿蘇村	株式会社阿蘇ハーブファクトリー	無農薬栽培の原料によるノンカフェインとうきび珈琲の開発	新しい穀物コーヒーの開発による新規顧客の開拓。	女性をターゲットとした、とうきび(オーガニック)を使用したコーヒーの開発。
5	阿蘇市	mother spoon	阿蘇草原染め 商品開発	草原を活用したTシャツの開発	野草を草木染めの原料として用い、Tシャツなどの商品開発を行う。